



平成17年
2月5日号

No. 1191

最終号

広報

かもがわ

●毎月5・15・25日発行

- 編集発行・鴨川市役所秘書課
広報広聴係
- 電話・0470(93)7827
- FAX・0470(93)7850
- 鴨川市横渚1450
- 郵便番号・296-8601

美しい自然
純ぼくな気風
先人の尊い遺産

私たちの誇りを 新市に引き継ごう



天津小湊町との合併が秒読みに入りました。私たちのふるさと『鴨川市』は、三十有余年の輝かしい歴史に幕を閉じ、二月十一日から、新生『鴨川市』として歩みはじめます。

本市は昭和四十六年三月三十一日、三町合併による市制施行以来、天与の豊かな自然と尊い文化を育みながら、歴代市長、市議会議員各位、市民皆様方の英知と努力により、幾多の困難



閉市にあたって
『光り輝く
ふるさとへ』
市長 本多利夫

を乗り越え、快適で活力あふれる南房総のリゾート都市として発展してまいりました。

この間、時代は昭和から平成へ、さらに二十世紀から二十一世紀へと大きく変遷し、高度経済成長に支えられた躍動的な社会発展、石油ショックやバブル経済の崩壊を経て、現在、国の財政危機に加え、様々な社会構造の変革により、地方自治体は市町村合併という発展の道を選択された

私はいままで市民皆様の温かなご支援を賜り、市長として四期十四年半の重責を担ってまいりました。そして、今、新市誕生への架け橋という重要な役割を果たしますことは、感慨一入であり、また大きな誇りでもあります。

どうか、新しい鴨川市が光り輝くふるさととして、大いなる夢と希望ある明るい未来に向けて、一層飛躍することを願っています。

最後に、市民皆様には、私たちの尊い資産を次代に継承されまるとともに、限りなく多幸とご健勝を心からお祈り申し上げ、閉市の「あいさつ」といたします。

※ご意見は市企画振興課
(☎0470-782280)へ

新「鴨川市」が二月十一日に誕生します。これに伴い、現在の鴨川市は約三十四年の歴史に幕を閉じますが、美しい自然や歴史・文化遺産など、先人たちから引き継いだ貴重な財産を糧に、新しいまちづくりがスタートします。そして、次世代に誇れる「ふるさと」を、天津小湊町民の皆さんとともに育んでいきます。

「合併」という歴史的な出来事に立ち会う私たち。今後一人ひとりが、これら貴重な財産を糧として「新しいふるさと」を次世代に引き渡すという、大切な役割を担うこととなります。

どうぞ皆さん、六日後にスタートする新生「鴨川市」のまちづくりを、天津小湊町の皆さんと心を一つに進めていきましょう。

税金、教育、保健、福祉などの制度、合併に伴う手続きなどを紹介しています。

隣組などに加入していない方は、市役所や江見・吉尾出張所などでも受け取れる



新市の行政サービスを紹介 「くらしのガイド」

鴨川市・天津小湊町合併協議会では、住民皆さんに新市の仕事やサービスを理解してもらおうと、「新鴨川市くらしのガイド」を作成。区長・隣組長さんを通じて各世帯に配布します。

ガイドでは、戸籍・住民登録の届け出や保険・年金

一鴨川市と天津小湊町の合併一
2月11日の新「鴨川市」誕生まで

あと **6** 日

豊かな「ふるさと」を次世代に

として保存しましょう

合併記念イベント

- お出かけください**
- 「わがまちウォーク」
▷とき 2月11日(金) 午前10時までに小湊駅、または11時40分までに天津駅に集合・受付
▷コース 各駅をスタート、誕生寺など天津小湊町の魅力を感じながら歩く海岸コース・鴨川コースに参加する町民と潮騒市場駐車場(待崎橋付近)で合流。セレモニーや鯛汁の無料サービスも
※参加費は無料。申し込みは鴨川青年会議所の粕谷さん(☎080(3464)8980)へ
 - 「コムグラフ作品展」
▷期間 2月11日(金)から13日(日)まで
▷会場 市民ギャラリー
▷展示 市と町の小学生が新市誕生を記念して制作したコムグラフ(写真の切り貼り)作品
※入館は無料。詳しくは同施設(☎2366)へ

地域振興アドバイザーの目

新生・鴨川市への期待
いよいよ新生「鴨川市」がスタートする。安房郡市を一体とした広域合併は鴨川市と天津小湊町の先行合併でひとまず決着したのが良かったと思う。▼時代の要請で行政権能は今「中央から地方へ」と委譲されることが強く求められている。それは「行政権能はできるだけ住民の近くで機能するもの」に他ならずまたそのためにこそ市町村の体質強化が求められるからである。この場合大事なのは地域住民の意向反映と市町村の「体質強化」との権衡が図られる「適正規模」であることが不可欠だ。▼鴨川市は長狭米に代表される里山環境の長狭地区、花と海の江見地区、そして外房の中心都市の顔を持つ鴨川地区。それぞれに個性があつて魅力的だ。そして新たに鴨川市となる小湊地区は何といつても誕生寺の門前町。天津地区は「房州のお伊勢さん」と天津神明神社がありこの遷宮にかえた鳥居建て替え行事がある。この宮司さんは合併後も「天津」の地名が残ることに大変安堵していた。▼健全な地方自治の発展には地域住民の地域への愛着が不可欠だ。どんな時代になつても「地域の発展は地域自身の手で」が原点だ。広域合併によって「地域」が忘れられてはならないのである。その意味でも今度の「身近な市町」の合併はよかったと思う。

▼新生鴨川市にはこれまで以上に地域特性を生かした施策展開を積極的に行つてほしいと切に思う。

(記・下村恵保)